

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算

支出科目 款：衛生費 項：医務費 目：健康増進対策費

事業名【新】新型コロナ等対応人材（IHEAT）養成事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 保健医療課 管理調整係 電話番号：058-272-1111(内4658)

E-mail：c11223@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 300 千円 (前年度予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	300	150	0	0	0	0	0	0	150
決定額	300	150	0	0	0	0	0	0	150

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

IHEAT (Infectious disease Health Emergency Assistance Team) とは、感染拡大時に自治体職員だけでの対応が困難な場合の支援体制として、厚生労働省の支援システムにあらかじめ登録された潜在保健師等の専門人材を活用する仕組みである。各都道府県はシステムを活用して感染拡大時等に登録者に協力依頼し保健所等に派遣する。IHEAT登録者が感染拡大時に即座に対応出来るよう、各都道府県は年1回以上、在勤又は在住の登録者に研修を実施する必要がある。

(2) 事業内容

① IHEAT登録者等研修事業

県に在勤、在住の登録者に対し、国が作成する基本的な教育カリキュラムに基づく標準プログラムにより実施する。

② 行政支援リーダー研修会への参加

IHEAT研修等の企画・実施者の養成や保健所の組織活動のマネジメント実施者の人材養成を目的とした厚生労働省主催の研修会へ参加する。

(3) 県負担・補助率の考え方

国1/2、県1/2

(4) 類似事業の有無

無し

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	110	研修会講師報償費
旅費	139	研修会講師費用弁償、業務旅費
需用費	21	事務消耗品費
役務費	10	郵送代
使用料及び賃借料	20	会場使用料
合計	300	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

無し

(2) 国・他県の状況

35都道府県がIHEATシステム導入（令和3年10月現在）。約3,500人が登録（うち、岐阜県在住者21人）

(3) 後年度の財政負担

IHEATは、厚生労働省の「地域健康危機管理体制推進事業」に基づくものであり、今後も継続的に実施する必要がある。

(4) 事業主体及びその妥当性

IHEAT支援システムにおける県在勤又は在住の登録者に対し県が研修を実施することは、妥当である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

今後の新型コロナウイルス感染症等の拡大に備え、IHEAT登録者が感染拡大時に保健所等において即座に対応できるよう研修を実施する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

IHEAT登録者に対し研修を継続的に実施するものであり、指標設定になじまない。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	・取組内容と成果を記載してください。
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 現在IHEAT登録者に対して研修等を実施していないため、新型コロナウイルス感染症等の感染拡大に備えて研修を実施する必要がある。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 今後の新型コロナウイルス感染症の拡大等に備え、IHEAT登録者が即座に対応できるよう研修を継続的に実施する必要がある。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】